

# 平成29年度 社会福祉法人 ゆりえ会 事業報告

熊本地震により、1年が過ぎ建物被害の補修工事も完了し、利用者の身体及び精神的な不安状況もなく、おだやかに過ごすことができました。

また、昨年に続き感染症予防の面では、インフルエンザの侵入を防ぐことができましたが、利用者の入院日数の増加に伴い収入につきましては厳しい状況となりました。今後も医療との連携を密に行い、利用者の健康管理に努めてまいります。

当法人の標語でもあります、やさしさ・気配り・親切を常に念頭において、誠心誠意対応し上質な福祉サービスを構築してまいります。

利用率（稼働率）につきましては、若干ではありますが新規短期入所も増えてまいりました。また、ケアハウスにおいては2人部屋の空室が続く状況となりましたので、今後は2人部屋を1人で利用可能とし、空室をなくすよう努力してまいります。

通所介護・訪問介護等の在宅部門においては、軽度者については国から自治体へと転換され、今後も厳しい状況が続き、状況への柔軟な対応が必要となります。今後は「自立支援」を目指し生活・予防・介護・医療等を一体的に連携させた在宅支援をおこなってまいります。

地域における公益的な取組として、長年続けております出水南健康づくり推進協議会と連携をとり、健康づくり・講演会の開催・子供達とのふれあい等、地域行事への参加や、会場提供、定期的なサロン等を行いました。

## 1. 法人運営

### (1) 役員会の開催

第1回 理事会 平成29年6月4日（日）〔出席者〕理事5名 監事2名

<議題>

1. 平成28年度 事業報告について
2. 平成28年度 決算報告及び監事監査報告について
3. 諸規程の整備について
4. 新理事・監事の候補者の選定について
5. 定時評議員会開催の招集日時と議案について
6. 理事長の業務執行状況報告について

定時評議員会 平成29年6月25日（日）〔出席者〕評議員5名 理事5名 監事2名

<議題>

1. 平成28年度 事業報告について
2. 平成28年度 決算報告及び監事監査報告について
3. 諸規程の整備について
4. 新理事・監事の選任について

第2回 理事会 平成29年6月25日(日) [出席者] 理事5名 監事1名  
<議題>

1. 理事長の選任について

第3回 理事会 平成29年12月17日(日) [出席者] 理事6名 監事2名  
<議題>

1. 平成29年度 補正予算(案)について

第4回 理事会 平成30年3月25日(日) [出席者] 理事5名 監事1名  
<議題>

1. 平成29年度 補正予算(案)について
2. 平成30年度 予算及び事業計画(案)について
3. 昇給及び定年延長について
4. 介護職員処遇改善加算支給について
5. 諸規程の変更及び追加について
6. 理事長の職務執行状況の報告書について

## (2) 監事監査の実施

内部経理監査 : 平成29年 5月26日

監事監査 : 平成29年 5月30日

## 2. 会計管理

昨年は震災により、短期入所、ケアハウスの増により収入増となりましたが、今期は特養の入院者が4名～6名と4ヶ月程続いた為、大幅な収入減となりました。

また、通所介護につきましても利用者の入院や施設入所等により収入減、ケアハウスにつきましても夫婦部屋の空室状況が続きました。

また、本年度より給食業務を委託へと移行したことで予算以上の支出が発生いたしました。今期の収支状況は大変厳しい状況となりました。さらに今後は介護報酬の改定に伴い報酬単価の見直しが予想され、より一層の経営努力が必要となります。

## 3. 職員の雇用及び確保

給食業務委託への移行により、調理業務に携わる職員の減に伴い人件費率は55.8%となりました。退職者は2名で、そのうち介護職1名につきましては来年度、新卒者1名の雇入れの確保ができました。また、育児休暇の介護職員が復帰いたしますので、介護部門も人員が充足することとなり、業務も円滑に行われると思っております。

しかしながら、人材確保の面では苦しい状況が続いております。

#### 4. 職員研修

内部研修におきましては、全体及び各部所では計画的に実施し、研修の成果を実践に活かす努力をいたしました。

また、外部研修にもできる限り参加をいたしました。

#### 5. 苦情解決

短期入所における転倒事故による苦情につきまして、未解決となっております。賠償責任において、顧問弁護士及び保険会社と対応を行っている状況です。

その他の苦情につきましては、苦情解決責任者及び第三者委員により公平視点からの苦情の迅速かつ適切な解決に努めました。

#### 6. 情報発言

4月より給食業務が委託に変わり、特養・通所の利用者は食事の変化に気付かれることなく召し上がられておりました。ケアハウスの利用者は気付いておられるようで、月1回の入居者懇談会において要望等を聞き取り、管理栄養士が連携をとりながら食事提供をいたしました。

8月には、当施設主催による多世代型オレンジカフェを開催し、たこ焼きホットプレートを使い鈴カステラ作りを行いました。夏休みでもあったので子どもから高齢者の方までお越し頂き、大盛況に終えることができました。

また、震災による補修工事も完了することができ、熊本市社会福祉施設等災害復旧補助金交付も頂くことができました。

しかしながら、地震の影響により設備等に徐々に被害が発生しており、今後も修繕が必要となります。

各事業所、入院をされる方が多く利用率も不振が続くなか、今後も厳しい状況が続き柔軟な対応が求められます。

#### 7. 地域及び他機関との連携

定期的に行っております、健康麻雀サロン（週1回）、出水南健康づくり推進協議との連携による、健康づくり歩こう大会、出水南校区ふれあい体育祭、大人も子供もみんなで遊ぼう会健康づくり講演会、男性料理教室など開催いたしました。また、多世代型オレンジカフェ（年1回）、12月よりいきいき百歳体操（週1回）を始めました。地域及びケアハウスの入居者が約14名参加されております。

#### 8. 安全対策

熊本地震による補修工事につきましてはすべて完了いたしました。しかしながら、その後震災の影響及び老朽化に伴い設備・建物等に故障が発生している状況です。

業務や利用者の皆様に支障を来さないよう、安全対策を行ってまいります。

## 9. 個人情報の適切な管理

個人情報対策では、記録媒体からの漏えい防止、職員が所持するSNS等による個人情報の漏えい防止、またはネットワークのウィルス感染対策を徹底いたしました。

## 10. 職員の安全衛生

年2回の定期健康診断及び年1回のストレスチェックを行いました。  
産業医と連携をとり職員の健康管理の向上に努めました。